

令和2年八幡市議会第4回定例会
請 願 文 書 表

受理年月日	令和2年12月3日	受理番号	第2号
請願者 住所・氏名	京都府八幡市八幡福祿谷144-8 八幡市子どもと教育・文化を守る会 代表 中村秀雄 他2,436名		
件名	子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願		
紹介議員	中村正公		

請願趣旨

*八幡市で「週1日」の夜間小児救急が開始されてから7年間が経過しました。診療日を増やしてほしいという市民の願いは切実です。子どものいのちと健康を守るため、八幡市としての特段の努力が求められます。

*中学校卒業までの医療費無料化は、子育て世代を、大いに励ます施策となっています。対象を「高校卒業まで」に拡充することは、「八幡での子育て」に一層の希望をもたらします。八幡市の早期の決断が望まれます。

*新型コロナウイルスの感染拡大から、子どもたちを守り、なおかつ子ども時代に不可欠な経験や交わりを最大限保障する知恵が今求められています。感染防止の面からは、子どもたちと密に接する機会が多い教員・職員が安心して指導、援助にあたるよう定期的に検査を実施すること、施設・設備・備品や給食・掃除など学校生活のシステム全体を感染防止の観点から根本的に見直し、迅速に改善していくことが必要になっています。

*感染防止とともに、コロナ禍の学校における子ども一人ひとりへの行き届いたケアと教職員の負担軽減のためにも、小中高すべての学年での少人数学級の実施が急がれます。各界、各分野から30人以下学級の実現と速やかな20人程度学級への移行を求める声が上がっています。強く国に制度化を求めつつ、京都府が独自に20人程度の学級編制を可能にする編制基準を定めるよう八幡市としても後押しすべきです。

*コロナ禍のもと小学校低学年の学級に配置されている指導補助教員の役割が高まっています。「30人を超える学級」という基準の見直しが求められます。

*昨年、一歩前進した小学校の専科教員の配置は学校現場から歓迎されています。専門性の確保と教職員の働き方の改善のために、さらなる推進が必要です。

*すべての小学校への図書館司書の配置は八幡市の誇れる施策です。しかし、中学校では4校を2人の司書が担当しています。各学校の実状に即した、通年の読書活動を可能にし、思春期にある中学生の読書へのニーズにも応えるために、早急に4中学校すべてに専任の図書館司書を配置すべきです。

これらの制度の実施・拡充を京都府に働きかけ、八幡市独自の施策としても推進することを求めます。

*近年の暑さはこれまでの想定を超えるものとなっており、学校体育館へのエアコン設置は教育活動上も、災害時の避難所の環境を整えるうえからも必要不可欠です。気候変動の激しい近年、他の自治体に先駆けて実施してきたこの施策を全小学校に拡大することが急がれます。

*コロナ禍による経済の停滞は、保護者の営業や雇用を直撃し、子どもの就学にも大きな影響を及ぼしています。憲法にも謳われているように無償であるべき教育費が家計に負担を与えることは、本来あってはならないことです。伊根町や笠置町、井手町で実現している自治体独自の財政での小中学生の給食費・教材費・修学旅行費等の無償化は先駆的な取り組みです。八幡市も、20数年

前実施されていた修学旅行費の補助の復活や給食費・教材費等の補助の実施によって教育費の保護者負担の軽減の一步を進めるときです。

*私たちが求めている請願事項は「八幡市子ども条例」の理念の具現化そのものです。子どもたちが人間として大切にされ、憲法と子どもの権利条約が生きて輝くまちをつくるために、八幡市に対し以下のことを請願します。

請願事項

1. 市内での小児夜間救急の診療日を増やしてください。
2. 子どもの医療費を高校卒業まで無料にしてください。
3. 新型コロナウイルスの感染から子どもたちの命と健康を守るための条件整備を強化してください。
 - 1) 国・府と連携して、学校・幼稚園・保育園・こども園・学童保育・児童センター等子どもたちと密接に接触する職務に従事する教員、職員の定期的なPCR検査を実施してください。
 - 2) コロナ感染防止の観点から子どもたちが集団で学び、生活する施設の環境・設備・備品等を根本的に見直し拡充してください。
4. 感染症拡大を防ぎ、一人ひとりにゆきとどいた教育が保障できるよう、学級の人数を少なくし、教職員を増やしてください。
 - 1) 小・中・高校のすべての学年で20人程度の学級編制が可能になる教員定数の改善とさらなる教員配置を国・府に強く働きかけてください。
 - 2) 小学校低学年の指導補助教員の配置基準の引き下げと2年生補助の通年化を求めるとともに、市独自でも実施してください。
 - 3) 小学校の英語・音楽・理科などの専科教員の配置をいっそう進めてください。
 - 4) 中学校の図書館司書を全校に配置してください。
5. すべての小学校の体育館へのエアコン設置を急いでください。
6. 給食費・修学旅行費などの教育費の保護者負担を軽減してください。

議決結果・・・令和2年12月24日 不採択